



発行元 パステルいまばり
今治市郷桜井 3-4-25
(アトリエパステル内)
代表 篠原睦美 (公認心理師)
Tel 090-7149-7382

お知らせ

アトリエにおいて、毎月1回イベントを開催しています。お誘いあわせてお越しください。

心の日 (第2回目)

日時 7月9日 (日) 13:00~16:00

内容 心音 (ここね) さんの占い 10分1000円

3色パステルアートの体験 1作品500円

みいさんのポストカード、絵本などの販売

☆ ご来場の方には、粗品をプレゼントします。

詳細は当会のホームページをご覧ください。

心音 (ここね) さんのブログはこちらからどうぞ



みいさんの活動状況はこちらからどうぞ

<https://miineko1387.amebaownd.com/>



「ゴードン博士のコミュニケーション ヒューマンリレーションニュース」より抜粋 勉強で凹んだ子どもの思いを“聞く”

千葉県 知野杏美 (仮名)

塾で試験を受けた帰り道、娘 (11歳) の口数が少なかった。元気がないように見えたので…。

私 なんだか元気なさそうだね？

A いやー…。算数が解けなくてさあ。特に初めの簡単な計算を間違ったのがショック。なんで間違っちゃたんだろう

私 計算ミスをしちゃって悔しいんだね

A そう！！最後のほうの難しい問題ができなかったのならまだしも、解き方がわかっている問題を正解できなかったことが悔しいの

私 悔しかったねえ

A でも、まあ、終わったことだし、家に帰ったら今日の課題やろうかな

私 家に帰ったら課題をやるんだね。頑張ってるね

【感想】

ちょうど講座受講日の直後だったので、娘の気持ちをくもうと気をつけて“聞く”ことができたと思う。今までは、つい私が「また間違えたのね。〇〇をやっておけばよかったのに」などと言って、娘が「そんなのわかってるよ」と黙ってしまうこともあった。でも、失敗に一番気づいているのは本人なのだから、今回のように、親はただ、その悔しい気持ちを受けとめてあげればよいのだと気づいた。

能動的な聞き方 (くり返す・言いかえる・気持ちをくむ) で、
子どもの気持ちに寄り添った事例の紹介